

KK 2年生 キャリア意識形成

第1回 オリエンテーション
「キャリアとは何か」

木曜日 3限

担当講師 角田伸彦

講師紹介

角田伸彦(カクダ ノブヒコ) 名古屋市出身

1988年立教大学法学部卒業

1990年立教大学大学院文学研究科教育学専攻博士課程前期課程修了

文学修士(教育学)

＜専門分野＞ 生涯学習論 キャリア教育 社会人教育論

＜実務分野＞ マネジメントコンサルタント(企業の人材育成等)

(職歴)

河合塾職員、外資系教育会社営業管理職、コンサルティング団体営業

企画管理職を経て2005年コンサルティング会社を設立し、現在代表取締役

2011年～2013年 国立大学法人茨城大学非常勤講師

2013年～現在 愛知工業大学非常勤講師

他大学及び専門学校の非常勤講師を兼務

本業はマネジメントコンサルタントです。これまで自動車部品製造・食品製造・建設などの企業の人材育成に携わっています。工場現場の改善や人事制度の構築など企業の持つ課題を企業の方々と一緒に考え、実践の支援をすることが私の仕事です。

キャリアの意味の変遷

キャリアは外来語

ラテン語carrus 「荷車」・「馬車」



「轍」「道」「滑走路」



(近代になって仕事と結びつき)

「仕事の経歴」

現在は「**人生全般の経験の連なり**」という意味で考える

本科目の目的

本科目は、自分の人生と向き合い、現在の自分をよく理解し、今後、**自らの判断**でキャリアを歩んでいくための**物事の捉え方、行動の起こし方を学ぶ**ことを目的としています。

学修の目標

- 自分自身のこれまでを振り返り、これからを考え、自分自身を知り、自己決定力を伸ばす。
- 他者との関わりを通して、他者理解、自己理解、チームでの課題解決力、対人関係力、協働力を伸ばす。
(通常授業が可能になった場合は、教室にてグループワークやプレゼンテーションを実施します)
- 社会や組織からのニーズを理解し、自分のキャリアについて主体的に見通しを描く。

シラバス

- 1、キャリア意識形成とは オリエンテーション
- 2、自己理解(1) 自分とは、他者からみた自分
- 3、自己理解(2) 興味を考える
- 4、自己理解(3) 価値観を探る ☆課題1 書籍から学ぶ
- 5、社会で求められる力 能力 社会人基礎力
- 6、社会で働く(1) 業界、業種、職種
- 7、社会で働く(2) 雇用形態、職業情報、職業インタビュー ☆課題2 社会人から学ぶ
- 8、社会で働く(3) 働く意味を考える
- 9、キャリア形成の方法論 (1)マイキャリアシート
- 10、キャリア形成の方法論(2)マイキャリアシート
- 11、先輩から学ぶ 内定者講話
- 12、キャリア形成の方法論(3)行動と思考の整理、捉え方を変える
- 13、全体のまとめ 自分のキャリアは自分でつくる レポート試験

☆課題1 書籍から学ぶ(キャリア(生き方)に関する書籍を読む→レポート提出)

☆課題2 社会人から学ぶ(身近な働く人へのインタビュー実施→提出)

授業方法と評価

○方法

配布資料による学習、ワーク → 授業のふりかえり、ワーク提出
(状況によって変更することもあり得る)

○評価

レポート試験30%、課題提出物及び授業参加度70%で評価し
総合60%以上を合格とします。

大学生がなぜキャリア意識形成をまなぶの？

私が大学生のころには「キャリア教育」的な授業はありませんでした。

進路については指導教員に相談したり、就職課（現在はキャリアセンター）に相談にいきました。実際の就職活動も就職課に集まった求人標を閲覧したり、就職情報誌や友人・先輩からの情報を頼りにするのが一般的でした。

しかし、近年では急速な経済的・社会的環境は大きく変化して、それに伴ってライフスタイルも多様化も進んでいます。（就職環境も変化）

つまり、キャリア教育はこのような変化を背景として大学教育のなかに組み込まれてきたのです。約20年ほどの歴史です。

現在では小学校から大学まで幅広く実施されています。

（特に大学生は、社会に出る前の大事な時期であるため）

ライフキャリアとワーキングキャリアの関係

関係図



キャリア意識の形成とデザイン

自分の将来への漠然とした不安をもつのは当然です。人によってはすでに明確な意識と将来計画を持って毎日を生きています。しかし多くの学生は未だ漠たる思いの中で時を過ごしているかもしれません。大学生として少しでも早い時期にキャリア意識を持ち、将来設計に取り組むことができれば安心な気持ちになれるのではと思います。学業にも一層力が入るのではと思います。

この授業を通じて、あなたがキャリアを積極的に考え、できればより具体的なイメージを持てるようになってもらいたいと考えます。講師はそのためにできる範囲で支援をする立場だと思っています。

大学生活も大事なキャリア

皆さんは大学2年生、すでに大学生として1年以上のキャリアがあります。

それだけではなく、物心ついてからの時間における経験がすべてあなただけのキャリアといっても差支えありません。

子供のころからの勉強、趣味、部活、アルバイト(特に)は貴重な経験です。いろいろ思い出があるでしょう。

いいこと、悪いことなど様々な思い出があるでしょう。忘れたいこともあると思います。でも、ここでは客観的になって振り返っていきましょう。

将来のためにとっても大事なことだと考えます。

今後の学習について

遠隔授業の間はリアルタイムの授業はできません。しかし、できるだけ授業時間に合わせて時間を確保して学習してください。

直接顔を合わせてお話しできない分、細かなニュアンスが伝わらないもどかしさがありますが、お互いそのことは理解したうえでやっていきましょう。不慣れなやり方ですので不都合が生じることも考えられます。とにかく頑張って進めていきましょう。

基本的には授業ごとにワーク(小レポートなど)の提出をしてもらいます。出欠確認のためでもあります。平常の評価にもなります。

第1回課題ワーク 提出は5月7日17時まで

テーマ

「今の時点で、あなたが考えている将来の方向性について」

300字から400字程度で書いてください。(字数厳守)

学籍番号 氏名 記入のこと

具体的なものでなくても構いません。

夢のようなことだとしても大丈夫です。